

研究紀要 34

目 次

津島 秀章	1
山に行くヒトー領域の拡大と石材の獲得ー	
岩崎 泰一	9
石器表面のキズからみた装着痕の推定	
杉山 秀宏	19
金井東裏遺跡出土銀・鹿角併用装飾について ー装飾銀及び県内出土銀との比較ー	
亀山ひろみ・若井 明彦・杉山 秀宏	39
榛名二ツ岳渋川テフラ(Hr-FA)噴火時の火砕流が古墳時代建築物に与えた 衝撃力の推定 ー金井東裏遺跡 1 号掘立柱建物倒壊痕跡からの検討ー	
笹澤 泰史	47
東日本の古代製鉄技術の展開 ー箱形炉の尊人から竪形炉への変遷ー	
高島 英之	67
奈良・平安時代の墳墓出土の墨書・刻書土器に関する一試論	
矢口 裕之	85
八郎太郎伝説からみた十和田 a テフラの噴火とその災害	
神谷 佳明	101
甕形土製品 再考	
藤巻 幸男・榎崎修一郎・能登 健	121
群馬県長野原町横壁中村遺跡の中近世墓と同地区における両墓制の研究	
関 俊明・小菅 尉多・中島 直樹・勢藤 力	141
東吾妻町・中之条町域における天明泥流到達範囲 ー天明三年浅間災害に関する地域史的研究ー	
大西 雅広	159
群馬県内における明治前期の陶磁器 ー石神遺跡「攪乱」出土資料ー	

2016